

# 倉庫開所カレンダー 平成30年2月

## ■営業時間

営業時間		午前	午後
本所・東部 高宮	平日	8:45~12:00	13:00~17:15
本所	土曜日	8:45~12:00	-

日	月	火	水	木	金	土
				1日 本所 高宮	2日 本所 東部 高宮	3日 本所
4日	5日 本所 東部	6日 本所 高宮	7日 本所 東部	8日 本所 高宮	9日 本所 東部 高宮	10日
11日	12日	13日 本所 高宮	14日 本所 東部	15日 本所 高宮	16日 本所 東部 高宮	17日 本所
18日	19日 本所 東部	20日 本所 高宮	21日 本所 東部	22日 本所 高宮	23日 本所 東部 高宮	24日
25日	26日 本所 東部	27日 本所 高宮	28日 本所 東部			

倉庫・配達に関する問い合わせは 生産振興課(和田)まで ☎ 0824-64-2072

## おいしい酪農経営!!

# 中国の酪農(飼料原料も乳製品も輸入増加)

第16回

全国酪農業協同組合連合会 購買部酪農生産指導室課長 丹戸 靖氏



2015年における中国の乳牛頭数は1,480万頭(このうちホルスタインは約840万頭)、生乳生産量は3,755万tでした。2008年までは急速に増産が進みましたが、2009年以降は微増の状態が続いています。1頭あたりの生乳生産量はこの15年間で2,605kg/年から4,500kg/年に増加しています。

酪農家の経営形態は①小規模家族経営(25%)、②共同経営(30%)、③大規模経営(45%)に分類できます(括弧内の数字は農家戸数の割合)。小規模酪農経営は減少傾向、大規模経営は増加傾向で、着実に生乳生産性の向上と大規模化が進んでいることが伺えます。

酪農・乳業の課題として、中国は以下3点を挙げています。(USDA※1発表より)

課題	原因
① コーンサイレージ等の自給飼料の品質が悪く、飼料効率が低い	適期収穫ができていない。また、切断長が長いことから、低栄養・低消化率である
② コストが高く、国際競争力がない	酪農家における飼料コスト、物流コスト、加工コスト、全てが高い。
③ メタンの発生量が多く、環境負荷が大きい	効率的な糞尿利用ができていない、土地利用が低い、飼料効率が悪い。

今後15年間、粗飼料や大豆などの飼料原料や乳製品全般の輸入は、増加し続けるでしょう。

中国の乳製品の消費の多くは飲用乳です。1人当たりの乳製品の消費量は36kg/年(世界平均105kg/年)と非常に少ないため、将来的な消費拡大余地が多く残されていると言えます。今後15年間に乳製品の消費は現在の約1.8倍に増えることが見込まれていますが、国内生産だけで需要を満たすことはできず、輸入割合は徐々に高まると見られています。

中国が輸入している乳製品は(2015年実績:製品ベース重量)、加工製品161万t/年、粉乳72万t/年、飲用牛乳47万t/年となっており、2008年と比較すると約5倍に増えています。輸入が増えているのは乳製品だけではなく、アルファルファ(約120万t/年)、大豆(約8,100万t/年)、DDGS(※2)(680万t/年)等の飼料原料も輸入が増大しています。更に酪農家の大規模化の傾向が強いことから、乳用牛の輸入も増加しており、2015年には約15万頭/年に達しました。生乳生産においても乳製品市場においても輸入に依存しなければならないのが、中国酪農乳業の現実です。

(※1)USDAアメリカ合衆国農務省(United States Department of Agriculture)の略称

(※2)DDGS(distiller's dried grains with solubles)とは、トウモロコシなどの穀物を使ってアルコール飲料やバイオエタノールを製造した際に残る穀物粕(かす)。